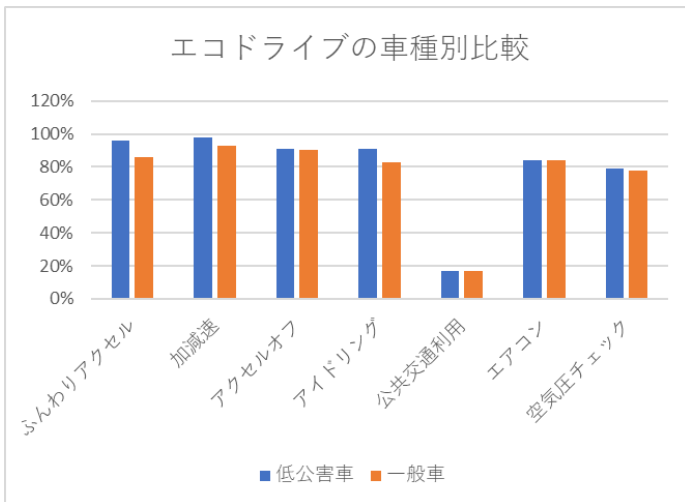
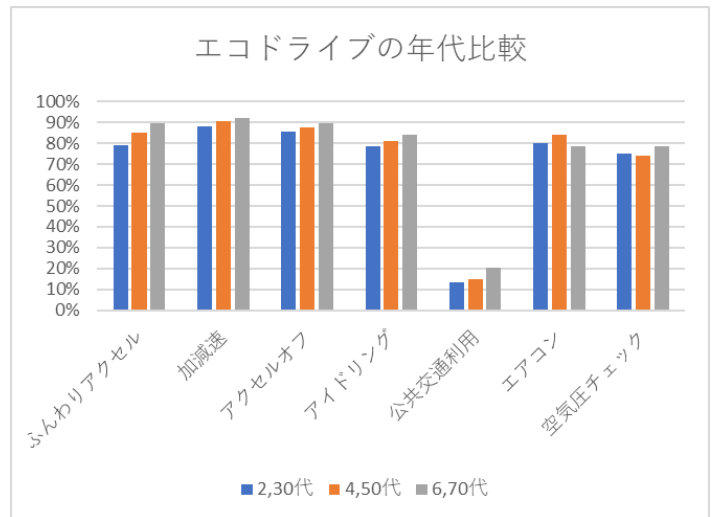
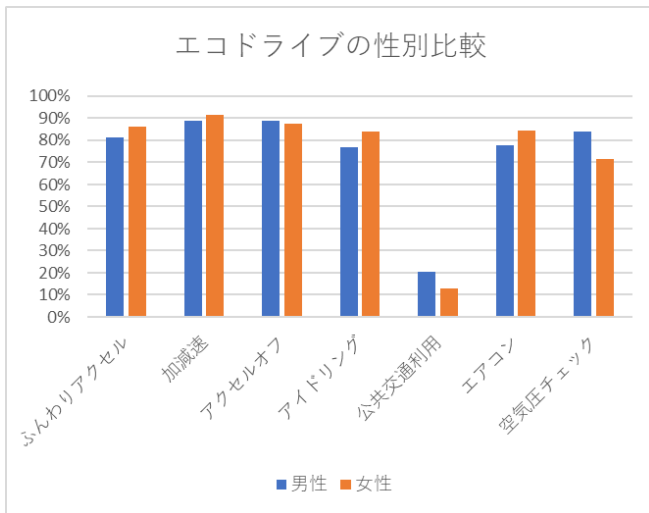


自動車アンケート分析結果

1. エコドライブについて

エコドライブについて、次のことを行っているかを聞きました。

- ・ふんわりアクセルを心がけている
- ・加減速の少ない運転をしている
- ・早めのアクセルオフ
- ・アイドリングはできるだけしない
- ・公共交通利用
- ・カーエアコンの温度と風量調整
- ・タイヤの空気圧チェック



性別で集計すると、ふんわりアクセル、アイドリング、エアコンは女性が多く、公共交通、空気圧は男性が多くなっています。

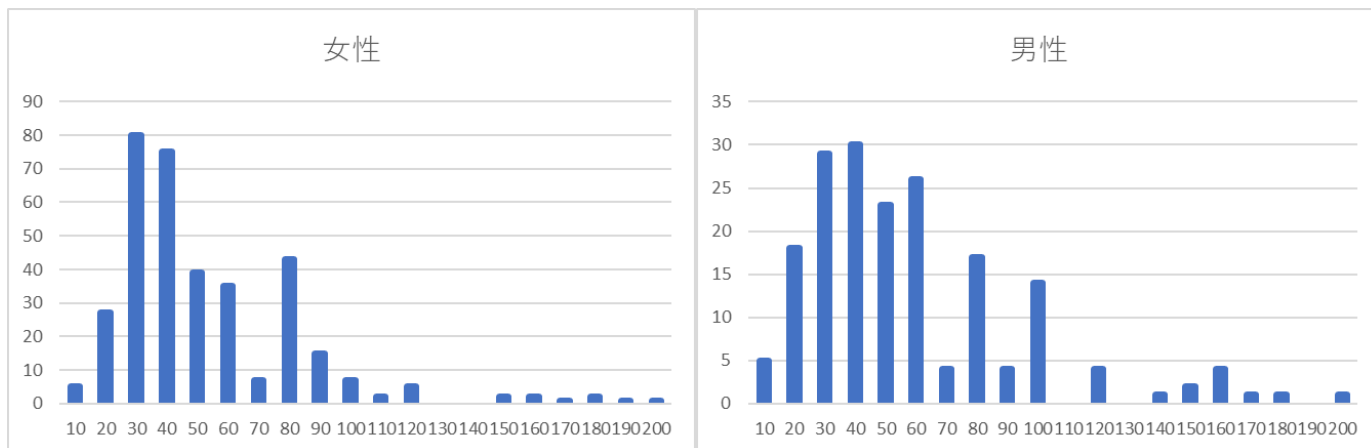
年代別で見ると、ふんわりアクセル、アイドリング、公共交通で特に年代が上がるほど多くなっています。

低公害車と一般車に乗っている人のエコドライブ比較では、ふんわりアクセル、アイドリングに差が大きくなっています。

ただ、「ふんわりアクセル」の正しい方法（発進5秒で時速25km）を85%の人が実施できているかと言えば疑問はあります。このアンケートは自分が思っていることで、意識は高いと言えますが、正しく実践されているかは少し疑問が残ります。もし、実践との隔たりがあるとすれば、ドライブシミュレーションなどさらに実践に近づける取組が必要です。

公共交通利用を伸ばすには、意識が少し高い、男性と高齢者に対する取組が必要かと思われます。

2. 1ヶ月の燃料消費量について



燃料消費量について、女性と男性に分けてヒストグラム（横軸は燃料消費量ℓ数、縦軸は人数）を作りましたが大きな差は見られませんでした。女性は、30～40ℓの人が飛びぬけていますが、多く消費する人もいる傾向にはあります。

3. 次に購入する自家用車について

現在ガソリン車に乗っている人が次に購入する自家用車を聞いたところ、男性は13%が電気自動車で女性は20%でした。年代別では、40代以上は電気自動車が20%を超えています。カーボンニュートラルを目指すためには電気自動車への移行が重要で、女性と高齢者への普及を早めることによって全体にすすむと考えられます。

